

# 研究開発成果事例

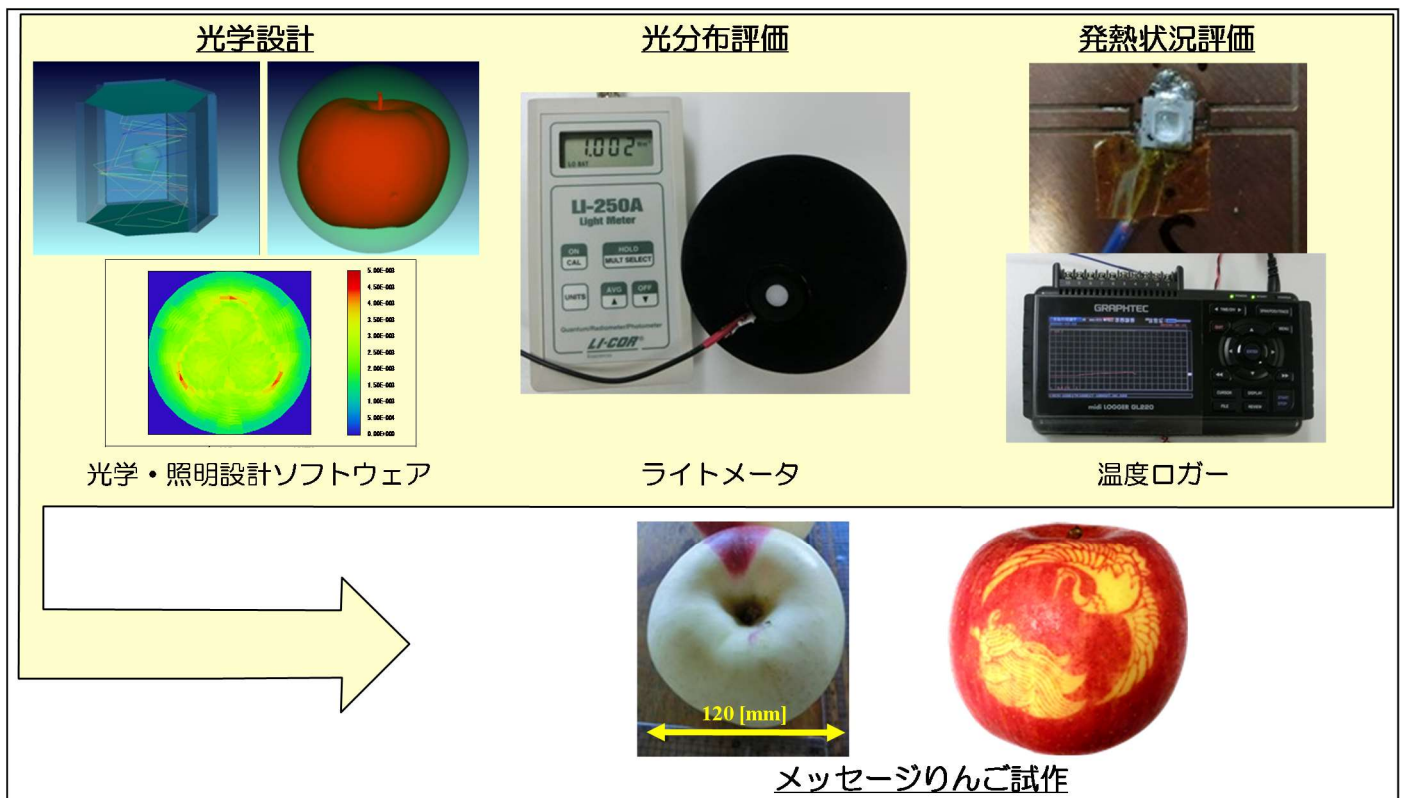
## リンゴ果皮着色技術の開発 ～大果品種用大型着色装置の開発～

### ■研究の概要

過去に開発に成功したリンゴ果皮着色装置のリンゴ生産者や流通者による導入が始まり、大果品種への対応や装置の作業性向上といった課題が浮かび上がってきました。そこで、装置仕様の再検討を行い、大果品種用大型着色装置の開発を行いました。

### ■研究の項目

- ①光学シミュレーションによる光学設計（大果品種対応、部品点数削減）と光分布評価
- ②光源部の発熱状況の評価と使用環境に応じた熱設計
- ③大果品種での実証



### ■研究の成果

- ①従来の着色装置と比較して、「最大直径120 [mm]まで拡大」，「装置の大型化により処理個数を20倍に増加」，「内部部品削減による作業性の向上」を実現しました。
- ②青森県流通者が本開発成果を利用してメッセージりんごを作製・販売する事業が、経済産業省・地域産業資源活用事業計画に認定され、H28年度から海外展開が行われることになりました。